

～ビジネスで明日から活かせる～

JPAA知財活用講座 (第2クール)

オンライン開催



JAPAN PATENT ATTORNEYS ASSOCIATION

JPAA 日本弁理士会

2024年1月22日(月) 13:30～15:00開催

終了後、講師をはじめとする数名の弁理士を交えた
任意参加のフリートークタイムあり

短時間版

講座の特徴

ビジネスに知財を活用することが重要と聞き、セミナー等で、特許、商標などの制度の基礎を学ばれた方は多くいらっしゃると思います。しかし、これでも、ご自身の業務の中で何をしたらビジネスに知財を活用したと言えるのか、体感として理解できた方は少ないのではないのでしょうか。

本講座では、知財制度に関する基礎的な知識をお持ちの方に、日々の業務の中で何に注目して何を考えて仕事をすればビジネスに知財を活かして収益に貢献できるのかを、企業所属の弁理士の視点からお話しし、ビジネスに明日から活かせる、一歩先へ進むための気づきをお持ち帰り頂きます。

また、講義終了後には、複数の弁理士を交えた任意参加のフリートークの時間を60分程度設けます。講義内容に対する質問に限らず、知財やビジネスについて日々悩んでいることや意見交換したいことなど、可能な範囲で何でもお答えします。

※ 1月30日から2月13日に3回に分けて開催予定の講座のうち、第3講のグループワーク以外の講義部分の内容を短時間にまとめてお話しするものです。本講座は、中小企業、スタートアップ企業の経営者、知財担当者等で、知財に関する実務経験が比較的浅い方向けに構成しています。

講師プロフィール



今野 佳洋 (この よしひろ)

企業に所属する弁理士。企業に就職し、発明者として知的財産に関与し、2011年に弁理士登録。その後も発明者(弁理士)として企業内で商品開発と知的財産の融合を検討、実行する。2014年から5年間、商品開発責任者としてアメリカ子会社へ出向し、広義な知的財産にて売上を伸ばすことを経験。

■主催：日本弁理士会 <https://www.jpaa.or.jp/>

講義内容(予定)

稼ぎ続ける仕組みづくり

第1部 知的財産の変化とビジネスモデルで知的財産を再定義する

- (1) 知的財産は役に立っていないのか
訴えられなければ良いだけの知財戦略から脱却
- (2) マーケティングと知的財産の融合
企業のR&Dプロセスの中にマーケティング要素を取り入れる
- (3) ビジネスモデルと知的財産の融合
ビジネスモデルの全体像と知的財産との関係を構築する

第2部 知的財産マネジメント

- (1) 知的財産マネジメントの活用方法
レベル別知的財産戦略を知り、自社の知財戦略のレベルを把握する
- (2) 商標の有効活用
商標権の活用方法とブランド名との関係について考察する

本講では、事業戦略（ビジネスモデル）と知的財産の関係性を知っていただき、自社の事業への活用方法を検討できるようにします。また、明日から使える思考のフレームワークをお示しし、思考の整理が出来るようにします。

お申し込み方法

受講料 5,000円（消費税込み）

定員 18名（先着順）

申込方法 以下の申込ページ（Peatix）より、お申込みください。
申し込みにあたっては、申込ページに記載の注意事項をよくご確認ください。

<https://peatix.com/event/3785014/>



関連講座のご案内

日本弁理士会では、知財制度に関する基礎的な知識をお持ちの方に、日々の業務の中で何に注目して何を考えて仕事をすればビジネスに知財を活かして収益に貢献できるのかをより深く、広い視点から学んでいただける講座を、以下の日程で開催します。下記講座では、講義内容をグループ演習を通じて体感することで、より効果的に「気づき」をお持ち帰り頂くことができます。URL又はコードから、詳細のご案内を是非ご覧ください。

第1講：1月30日（火） 事業活動と知的財産権

第2講：2月6日（火） 知財はどう活用すべきか
～コア価値を高める知財の活用方法～

第3講：2月13日（火） 稼ぎ続ける仕組みづくり

※上記の申込ページよりお申し込みください。（本講座の申込ページと共通です）